

2026年2月27日

各位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 常務執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-4485-5221)
www.ichigo.gr.jp

「ZEB Oriented」評価取得のお知らせ (いちご博多駅前スクエア)

当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを最大の目標としております。

このたび、当社が保有するオフィスビル「いちご博多駅前スクエア」にて「建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System）」における5スター評価を取得するとともに、当社2物件目となる「ZEB (Net Zero Energy Building)」認証の「ZEB Oriented」評価を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価取得物件



物件名	いちご博多駅前スクエア
所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前一丁目21-28
延床面積	14,071.49m ²
構造/階数	RC造 9F
建築時期	2008年6月
BELS評価	5 Star
ZEB評価	ZEB Oriented

建築物省エネ法に基づく
省エネ性能ラベル

エネルギー消費性能

★ ★ ★ ★ ★ ☆

ZEB水準
エネルギー消費性能が、事務所等の用途で★5つ、病院等の用途で★4つを達成

再エネ設備なし

ネット・ゼロ・エネルギー
ZEB Oriented の要件は評価書の特記項目をご覧ください。

第三者評価 BELS いちご博多駅前スクエア

評価日 2026年2月9日
517135e4-5d30-43ab

2. BELS および ZEB の概要

BELS は、「建築物の省エネルギー性能を評価する」公的制度です。新築建物、既存建物に関わらずさまざまな尺度を基に第三者機関が省エネルギー性能を評価する制度であり、国が定める建築物エネルギー消費性能に基づく一次エネルギー消費量から算出される BEI (Building Energy Index) の値によって評価されます。評価は 2024 年 3 月までは 5 段階 (最高評価は★★★★★) で表示され、星 2 つ以上を省エネルギー建物として評価 (2016 年度基準)、2024 年 4 月以降は 7 段階 (最高評価は★★★★★★) で表示され、星 1 つ以上が省エネルギー建物として評価 (2024 年度基準) されます。

ZEB (Net Zero Energy Building) とは、高断熱化・省エネルギー設備・再生可能エネルギー等を組み合わせることにより、快適な室内環境を保ちながら、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物です。ZEB 認証は、BELS の制度を活用し「ZEB」「Nearly ZEB」「ZEB Ready」「ZEB Oriented」の 4 段階で表示されます。

このたび「いちご博多駅前スクエア」が取得した「ZEB Oriented」は、ZEB 化が困難とされる大規模建築物 (延床面積 10,000m²以上) を対象として、基準値に対する 40%以上の一次エネルギー消費量削減のほか、さらなる省エネルギーの実現に向けた措置 (未評価技術) の導入が要件とされております。

BELS および ZEB の詳細については、以下をご参照ください。

BELS 認証制度に関する運営サイト : www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html

環境省 ZEB ポータルサイト (ZEB PORTAL) : www.env.go.jp/earth/zeb/index.html

3. 「いちご博多駅前スクエア」の取り組み

いちご博多駅前スクエアでは、全館の LED 化が完了していることに加え、ビル全体で使用する電力を全て再生可能エネルギーに切り替えております。さらに、空調設備の最適化および高効率化を進め、基準一次エネルギー消費量 (※1) から 46%の使用エネルギー削減を継続的に目指してまいります。また、より快適なオフィス空間をテナント従業員の方々へ提供するため、エントランスおよび外構のリニューアルを実施したほか、憩いと交流の場となる共用ラウンジの設置を予定しております。引き続き、心築 (※2) による物件価値と環境価値双方のさらなる向上を図ってまいります。

なお、「いちご博多駅前スクエア」は、建築物の環境性能を評価し格付けする「CASBEE」不動産評価認証における最高評価「S ランク」も取得しております。

(※1) 基準一次エネルギー消費量

不動産の設備、地域、用途などにより定められている基準エネルギー消費量

(※2) 心築 (しんちく)

いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

4. 当社のサステナビリティへの取り組み

当社は、現存不動産を活かし「100 年不動産」の実現を目指す、省資源・高効率な心築事業や、クリーンエネルギー事業による再生可能エネルギーの創出と温室効果ガスの削減等、本業による環境負荷低減を推進しております。

また、事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーとすることを目指す国際的イニシアティブである「RE100」に加盟しており、2024 年 8 月末時点において、再生可能エネルギーへの切り替え率 100%を達成し、RE100 認証取得に向け、100%再生可能エネルギーによる電力消費の維持継続を進めております。さらに、環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体 CDP による質問書「気候変動」および「ウォーター」の 2 分野において、最高評価「A リスト企業」に 2 年連続で選定されております。

環境課題への取り組みは、当社の長期的成長と事業継続基盤の強化に寄与するものと考えて

おります。引き続き、脱炭素社会に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会実現への貢献を果たしてまいります。

以 上